



ビレジサポート 会員ニュース

第12号 2018. 2. 3

発行：NPO法人 ビレジサポート

04-7106-5117

会員数：333名（2017年12月末現在）

新年にあたって VSの会員の皆様へ

理事長 林 忠男

新しい年を迎え会員の皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。
いつもVSの活動に様々な形で協力頂きありがとうございます。

お陰様で会の活動は、各部からの報告にありますように、右肩上がりの成長を続けながら6年目を迎えています。すべて順風のようにですが、最大の課題は「高齢化」、VSの運営を担うリーダーや協力者のみなさんが6年を経て、会としての平均年齢が高くなってきたことです。最近、若干若い（と言っても60代半ばですが）世代の方々が会の運営を担ってくれるようになり、「会の継続」に向けて明るいニュースです。会の原動力になってくれることを期待しています。今後とも、いろいろな形でVSの活動が柏ビレジ及び近隣の住民の方々のお役に立てるような存在であればと願っています。

新年でありますので、出来るだけ明るい話題を中心に、最近感じていることを述べさせていただきます。

1) 今年の年賀状にVSの活動を知らせるホームページを紹介しました。友人・知人の反応は：

- ① よーやるねー（ご苦労さん）
- ② こんな素晴らしい活動をしている街はないねー
- ③ この街に引っ越したい
- ④ 高齢者の生きがい作りと街の活性化のマッチングが素晴らしい

⑤ 理想的な第2の人生

など、おおむね賛成、きわめて肯定的な意見でした。本当に、みんなよーやっています。

2) 街のある方から「あなた方は好きなことをやってよろしいですね」という発言を受け、びっくりするとともに、そういう見方をされていたのかと反省しています。VSの活動をしている多くの人たちは、好きでやっているのではなく、「この街を少しでもよくしたい」「やらなくてはならない」との義務感・使命感の方が強いのではないかと思います。

3) VSが生まれたのは6年前に実施された自治会・東京大学主催によるシンポジウム、それに続くワークショップがきっかけで、「街づくりのために何ができるか」を議論した仲間28人が立ちあがってVSになりました。今年、自治会活性化委員会・筑波大が中心となり、さらに柏ビレジの関連する団体が協力して「持続可能なまちづくり」を考えることになりました。この中から、もっと住みよい街に向けての新しいうねり（ニューウェーブ）が生まれてくることに期待しています。VSは、この動きを全面的に支援します。

本年も会員の皆様のご支援をよろしくお願いします。

もっと住みよい街に向けて、お互いのできる範囲で頑張りましょう。

協力スタッフに参加して、友達の輪を拡げましょう！

VSは協力スタッフで成り立っています。協力スタッフでの活動は、長年の暮らしで培った知恵や経験が隣人の支援に役立つ場であり、さまざまな情報交換の場、たわいのないおしゃべりの場でもあります。シニアライフの一層の充実、あなたも協力スタッフに登録しませんか。

協力スタッフ活動の場（例）：

- ・ IVY-LABO受付、海産物販売、小箱ショップ販売
- ・ 草とり、水やり、掃除、ごみ出し・ごみ当番代行、買い物サポート
- ・ 簡易修理、DIY・パソコン・スマホ支援、保育園手伝い
- ・ 庭木剪定、緑道清掃、柏の葉キャンパス地区での受託事業

相談、申し込みはIVY-LABO窓口へ。

木・日・祝日を除く 11:00～16:00 04-7106-5117

VSホームページ、利用者が着実に増えています！

VSホームページの利用状況（2017年12月度）をレポートします（サーバーの管理データによる）。

・ 訪問者数	531名	1日平均	17名
・ 閲覧ページ数	711ページ	"	22ページ

良く見られるページ（月間閲覧回数）

・ 加工食品レシピ	123	・ 広報紙	61
・ 通いの場通信	53	・ 活動記録	30
・ 受託事業	19	・ 剪定	18
・ 助け合い	17	・ おおつち	17

VSホームページを一層ご活用いただけるように工夫を重ねます。

ご意見、ご要望等をお寄せください。

URL: <http://villagesupport.jp>

メール: info@villagesupport.jp



助け合い活動部

部長 井原 久夫

平成24年（2012年）11月に任意団体として発足してから翌年3月までの活動実績は、草取り1件、龍のひげの植替え1件の計2件でした。それから5年、一つの節目を過ぎたところです。

5期目に当たる平成29年度の延利用件数は158件、協力員の延活動件数は490回になり、草取り・水遣り・ごみ出し等の支え合い活動は順調に伸びてきました。平成30年度は利用件数190件、活動回数は700回を見込んでいます。

これもひとえに会員の皆様方のご理解・ご支援のお蔭と感謝しております。これからも助け合い活動部は「まごころ」で住民のみなさまと接して参ります。会員の手に負えない作業の場合はリーズナブルな専門家を紹介することで対応し、どんな案件でもVSにご相談いただけるようにして行きたいと思っております。会員の皆様には積極的に協力員として活動していただくようお願いいたします。

事業開発部

部長 樽見 進

ビレジサポートは地域で支援を必要としている方へのコミュニティ・サービスの提供が使命です。事業開発部は、ビレジ住民の皆様に直接寄り添ってサポートする活動は限られていますが、受託事業等でVSの管理・運営維持に必要な活動資金を獲得することにより、VSの活動基盤を強化する役割を担っています。

柏市、UDCK、三井不動産等から7業務を受託し、業務対応に105人の会員と賛助会員が活躍されています。ビレジ内の緑道整備はVSの象徴的業務で、44名の方々が参加し、ビレジ内の美化作業を通して近隣住民の交流の場にもなっています。三井不動産からの受託業務では、柏の葉キャンパスと周辺住民31名が賛助会員として業務に参加し、地域を超えた交流・情報交換の場になっています。今後も活動の輪を広げたいと考えています。

剪定サービス部

部長 宮定 俊作

5年前に有志5名で剪定団として立ち上げて以来、コツコツと地域内のお庭の剪定作業や、中には除草作業もセットで取り組んできました。最初の年は30件を少し上回る程度でしたが、昨年度は110件、今年度も12月末時点で101件となり、昨年度を僅かですが上回る見込みです。これもひとえにVS会員の皆様、ビレジの皆様のお陰と感謝申し上げます。

普段は庭木の剪定、庭の除草・芝刈りが中心ですが、去年は青竹を密に結わえて「目隠し」の造作や竹垣造りのご依頼があり、貴重な体験をさせていただきました。

メンバーは全員ビレジに住み、地域のお役に立ちたいと願う熱き心の集団です。サラリーマン卒業生が殆どですが、女性2名も活躍しています。仲間に入りませんか。剪定技術講習も行っています。2018年も頑張ります。よろしくお願い致します。

総務部

部長 鳴浜 祥之

6年前に28人の有志で立ち上げて以来、地道にかつ着実に活動を展開した結果、多くの皆さまにご理解いただいて、昨年末に会員数が333名になりました（4月から36名増）。

総務部は、拠点となるIVY-LABO事務所の管理、会員総会や理事会の運営、広報ニュース・会員ニュース発行、諸経費の管理等々多岐にわたって下支的な業務を担当しています。

IVY-LABO事務所はコミュニティスペースとして木・日曜以外の毎日11時から16時まで、34名の協力スタッフが交代でVS諸活動のサービス受付、小箱ショップ運営、おおつち海産加工物の販売など、皆さまのご要望にお応えするよう取り組んでいます。

VSが更に発展するには協力スタッフの強化が不可欠です。お友達と声を掛け合って参加下さるよう、お待ちしております。

おおつち海産物 会員限定割引販売のお知らせ

東北大震災の支援として2014年5月に始めたおおつち海産物の販売もおかげ様で丸4年になり、ビレジ商店街のお魚屋さんとして定着しました。VS会員の皆様のご愛顧に感謝を込めて、特別割引販売を行います。まだご利用されたことのない会員の皆様も、ぜひこの機会にお試しいただくよう、ご来店をお待ちしております。

なお、報道されているように、鮭やイカなど水産品の不漁が続いているため、商品の入荷に影響が出ています。在庫切れの場合は入荷次第ご連絡しますので、ご理解くださるようお願い申し上げます。

ビレジサポート会員限定 おおつち海産物特別割引販売 全商品5%割引券

- ◎ 有効期間 2018年3月31日まで
- ◎ 割引後販売価格は端数10円未満切り上げ
- ◎ 本クーポンを切り取り、支部、街区、名前を記入
IVY-LABOでのお買い物時にご持参ください。

支部		街区		お名前	
----	--	----	--	-----	--